

(前頁より)

山崎神父様のご容態:

- 7月神父様退院は外泊(7/14,15,16)の様子見の後
- 6/26に区役所を介護保険/資格申請の件で訪問。
 - ケアマネージャーも決定。(佐藤さんという方)
 - レベル認定は今月末になる予定。
- 設備にかけたお金、器具類についての補助金の話はレベル認定後となる。
 - 居室の改修: 改修する前に役所に相談したか否かが問題となる。
 - 教会なるが故先行したこと含め、詳細説明資料作り区役所に行った。(注: 本来建設業者が作るべきもの、あまり協力的ではなかった経緯あり)
 - 20万円上限で、9割は戻る可能性あり、従って62万円中18万円は助成されるかもしれない。
- 車椅子: 社会福祉協議会に行って貸し出しの申し入れを行い、7/10から借りることにした。シャワー椅子、サイドテーブル、等はこれから購入する
- 賄い今3人をお願い、手不足状態
 - 神父様御退院後、しばらくの間当番制を継続。
 - 週1回水曜日だけが誰も居ない(他の日は何らかの活動で誰か来ている)。
 - 壮年会で協力(10時から15時迄)出来ないか、結論として竹内さんをお願いすることとなった。
 - 月、水の協力者にも、賄いの3名と同じく謝礼を出して欲しい(月は松尾さん、水は竹内さん)
 - 一気持ちとして1,000円くらい?
 - 夜が問題で、午後6時以降神父様お一人になる(午前8時に位田さんが来る)が、当面この体制とする。
- 債務帳消しの署名の件(上杉神父様の話)
 - 少しは外に目を向けたい? ... 阿部さんよりの提言。
- 教区 細井神父より大聖年ミサ(8/13@山手教会)準備のための依頼が。人数の都合で神奈川に限る由。

婦人会だより

<7月16日(日) 25名出席>

- 北川さん ご病気回復お見舞い御礼挨拶
- 荒木さん 長野県に2年間の予定で転出
- 委員会報告
- 8月13日 山手教会にて、大聖年2000年記念のミサ司教司式、神奈川県各教会参加予定、各教会共同祈願1文用意。ミサ参加者は一応5名とし、婦人会から石井さん他参加あり
- バザー委員より
 - 目的は教会修繕と対外支援の為
- バザー前日準備の為の参加者への食事代
 - 例年バザー売上の方から出していたが、今年度は婦人会会費より出すことに決定
- バザー後の慰労費(例年約一万)頂かないことにする。
- バザー調理メニュー 4種類決まる。

カレーライス	150食	300円
おでん	100色	250円
おしるこ	150食	200円
クッキー紅茶	200食	100円

 (砂糖、紅茶のご寄付 よろしくお願い致します。)
- 自主制作品提出締切 9月31日
- 8月27日の卓球大会の為の委員 下村さん、中谷さんをお願いする。

次回例会は9月17日(日)、次回当番はC地区です。

壮年会だより

<7月16日(日) 10名出席>

- 教会委員会の報告。(会長)
 - 6月の財務報告 2. 行事予定 3. 山崎神父様現況。特に、神父様が順調に回復されており、たまたま本日、外泊許可中で教会におられることもあって、一同喜びと安堵の内に話し合いを進めました。
- 第5地区宣教委員会の報告。(石井さん)
 - 「大聖年」にあたり、10月14日(土)に開催予定の第5地区の共同巡礼について、説明がなされました。開催日が近づきましたら、参加者の募集。交流の効果を高める為の名札作り。当日、割り当てられた業務担当者(壮4名、(婦)4名程度の方の人選を進めたい。各教会でテント設営を致しますが、前日か当日か、後日決定となります。大勢の方々のご参加と御協力をお願い致します。
 - 宣教委員会キリスト教セミナー専任担当の、七浦さんの他、小野寺さんにお力添えいただく事をお願い致しました。
- 神奈川県「大聖年」司教ミサについて(萩原さん)

本日の主日ミサ後に案内がありましたが、8月13日(日)午後3時、山手教会において上記御ミサがございしますが、場所柄いろいろと制約があり、各教会とも出席者数を届け出るようになっております。御出席下さる方は早めに申し出て下さい。
- 第1回バザー委員会報告。(会長、副会長)
 - 準備の日程確認 2. 目標収益額 3. 会計処理方法 4. 青少年層への呼びかけ

上の4点につき壮年会は、開催日が近づいた折、予算他と共に検討したい。目標収益を高める為、出費を極力節約すべく、婦人会と申し合わせました。

 - 前日、準備のときの昼食代は、名会で負担。
 - 名会への慰労金は廃止する。

バザーは教会の楽しいイベントであると同時に、布教活動の一端であることに心をくばり雰囲気盛り上げる為、皆さんで努力致しましょう。
- 8月、9月の聖書朗読者: 8/6(東原さん) 8/27(竹内さん) 9/3(清水さん) 9/24(東原さん)
- お知らせ
 - 8月中、定例会とサロンはお休みとなります。
 - 恒例の第11回卓球大会が8月27日(日)御ミサ後行なわれます。代表役員は宮崎さんに依頼しました。皆さんの奮ってのご参加をお待ち致します。
- その他
 - 石井さんから、宣教委員会の会議に出席されたり、他教会のメンバーと交流される中での感想を種々述べられました。それらについて皆さんから貴重なご意見や、見解が披露され、有意義な話し合いと成りました。
 - 山崎神父様の代わりに御ミサをして下さった上杉神父様から、当教会の聖歌の歌い方についてご意見があったそうです。聖歌は聖書朗読と同じで、皆さんの心からの祈りであるから、もっと練習を重ねなさい・・・主任神父様や御長老方のお許しがあれば聖歌の指導をしても良いとの御意向をお示し下さいました。



広報 **なかわだ** 第261号

今月の予定

聖母の被昇天	8月15日
卓球大会	8月27日
レジオ	8月は休み 9月 8,15,22日



2000年 8月号

中和田カトリック教会
広報委員会発行
泉区中田北1丁目9-1
Tel. (045) 803-6141
平成12年 8月 13日



いろいろなこと ⑥

山崎 正俊



6月某日
レントゲンによつての診察。何も必要なところは写されていない。それで、もう一度やり直しということになる。
次の日に、コルセットの寸法をとられることになる。二週間後に完成ということにされる。それまでの寝たり起きたりするときの痛みは、おまえも我慢しながらのことにして。「それ以外の手は打ちようがない」ことになっている。費用は、2万3千円と汗取り網の3千円が必要ということになる。あとで2万3千円は返されるから実費は3千円だけということ、そう説明しながら、メモされた小紙片を渡された。これはコルセット業者の仕事なのだろう。予定された日の午後に渡されたが、あまりの手軽さがびっくりした。始めと終りのところは整形外科医のするところで、病院が責任をとっておられる。きちんとした領収書を受け取らせられ、区役所の福祉のほうにさし出して、それですべては終りとなるはずになっている。ベッドではタオルをはさんで使用せねばならないとかで、そうさせていたでいる。

7月11日(火)
朝。診てもらえるはずの約束を、昨日婦長さんに頼んでおいたのに、なんの返事もなし。10時近くになって、リハビリの時間になっているのにと、困った。トイレに行ったついでに、出会った看護婦さんに話したら、担当の医師はその時会議に出ているのだとかで、「夕方までいないし、今日はもうだめだから、明日まで待ってください」とのこと。部屋に帰ったら、見舞に来ておられた丸尾夫妻に出会う。ナース・コールで合図したら、婦長さんが来てくださって、担当医師に会って話を通しておくとのことになり、安心はしても、今朝の始末。話は届いていない。他の整形外科医が来てくれたのでやっと話が通って、急速に、たちまちと言ってもよい具合に事は伝わり、3時20分前にはこうして安心している。整形外科医らしくないお方で(あまりにもいかつい外見で)あったからだが、ちょっと不信になりかけたとは、軽はずみだったと反省していますのすがね。人は見掛けによらぬものです。

ついでに、この次の週末の外泊は楽しくなりそうな予感がしています。「有難や、有難やっ」で、おどり出したくなるのは調子がよすぎはしませんか。・・・骨に異常はなさそうなので、左ヒザのことは安心されてもよいでしょう、との「タイコ判」。

余計なことをあれこれと心配しすぎのことで、よくある「入院病」のことですよ。山ざきさんよ。この前の「北海道」での全国大会が残念でも、来年のは「四国」ですよ。「ステッキ」(仙人の杖)のようなものがよかったら、もっと昔から利用されていますよ。あの杉山先生の誠実さにならいなさい。もっと楽しい夏休みのことを考えなさい。

この8月の「聖母の被昇天」のミサでは、四人のお子さんが初聖体です。有難いではありませんか。



大聖年にローマの四大聖堂と アシジ巡礼の旅 (その2)

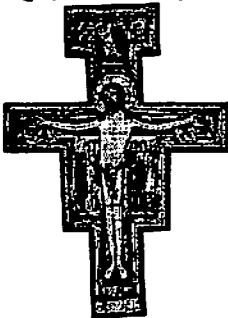
花坂 昌子

アシジへの途中、サンタ・マリア・デリ・アンジェリ教会に寄る。ここは聖フランシスコが愛し、神の特別のお恵みを受けたボルツィンクラの礼拝堂があり、彼が神の声を聞いて悟り、「アシジの免償」を受けた所と聞く。壮大な教会の中には十二の小聖堂が保存されている。教会の頂部にはブロンズのマリア様の像(7m)が金色に輝く。

バスは坂道を登って彼のバジリカと聖修道院に到着。ロマネスク様式の質素な建物は、急な傾斜地に建ち、内部には Fresco画が65、ステンドグラスが16あるという。聖堂の天井は台座のない柱に支えられた交差式天井で、円柱とアーケードはモザイクで飾られ、数々の名画が壁の隅々まで描かれている。薄暗い聖堂内を急がされながら下層へと下り、聖墓に至る。そこで暫く心からの祈りを捧げる。真向かいには、彼の親友であり協力者であった聖女クララの墓があり、彼女が静かに眠りに就いている。



彼の生涯は、青年期を無軌道に過ごし、後にハンセン氏病を患ったことで神の恵みに触れて天命を自覚し、信仰生活を送りながら44歳で天に召されて終った。彼は愛した清貧・純潔・従順の精神を生涯貫いた。そして、おそらく今も「祈り」「平和」「兄弟愛」を誰もが悟ってほしいと願っていることだろう。



バジリカ内聖堂でミサに与り、私たちは石段と坂道の多い閑静なアシジの街を巡礼した。両側の家々は近くのスパジオ山から掘られた石で造られており、内乱続きであった当時の城壁がところどころ残され、中世の街そのままだ。彼が「神聖な都」「魂の街」と祝福したこの街は、多くの巡礼者の魂を救ったといわれる。歩き疲れて大変だったが、皆が雰囲気の良いこの街に心安まる思いを抱いた。

ローマ滞在四日目は、バスで市内の巡礼。聖ラテラノ教会は、司教座として最も格式の高い教会。聖母マリアに捧げられた教会、サンタ・マリア・マジョーレ教会は、聖堂内が聖マリアを賛美した美しい絵画で埋め尽くされていた。ここでのミサは今まででいちばん印象に残っている。旧市街の外(城外)にあるローマ時代の教会で、聖パウロが埋葬されているといわれる場所に建てられている教会が聖パウロ教会。夕刻にはトレビの泉を訪れて、後ろ向きにコインを投げ入れた。聖堂内の聖人の彫刻もトレビのそれも精巧にできていて、ローマは贅沢だと思った。

五日目、4時のローマ出発までの自由行動の時間は、買物や見学をする組と、オプションでカタコンベ行く組とに分かれることになり、私は後者を選んでホテルを出た。骸骨が並ぶ墓を想像していたが、見事に裏切られた。というのは、墓穴には箱の跡ばかりで、遺体を奉った家々が残されているだけだった。ミサに与ったあとコロッセオでみなさんと合流、ローマ空港に向かう。2時間のフライトで飛行機はパリのシャルルドゴール空港に着いたが、激しい風雨で5時間も足止めされてしまった。やっと夜中になって出発、一路成田へと向かう。17時無事成田着。

ヴァチカンへの想いは今もなお心に深く浸透し、生涯忘れることはないだろう。アシジでの魂の安らぎを含めて……。

青少年コーナー



青年会発! 企画第一弾!?

石井 政人

去る6月24・25日の両日にわたり、二俣川・中和田の両教会と新生!横浜教区カトリック学生連盟(学連)の青年たち、そして保久新司祭が新集会室に集まった。

この企画は、今年の復活祭の折りに、保久神父との「折角近くの教会にも青年がいるんだから、親睦を深めては……」という話から、半ば勢いで決まったものであった。

焼肉をつつきながらの自己紹介に始まり、夜は遅くまでしゃべり通した(僕は真っ先に寝てしまったが……)。翌朝皆でミサに与り、その後女性連の手料理によるランチをとりながら、新たに加わった学連の青年も含めて「私にとって教会とは何か」を語り合った。

呼べば集まる仲間がいる、そう実感できた二日間であった。実際、夜遅くに駆けつけてくれた者もいた。今回この企画に参加できなかった人も含め、反省新たに教会活動の一つとして次回につなげたいと思う。それには先ず企画名を決めなきゃね!

最後にこの場をかりて、陰ながら支えてくださった保久神父様、我々が気づかないところにまで心を遣ってくださった中和田教会のご婦人方に感謝を申しあげたい。

委員会だより

<7月9日(土) 13名出席>

【1】財務報告: 00年6月度決算報告()内:00年度年間予算

	00°収入累計	00°支出累計	収支差額
一般会計	4,032,282 (6,257,868)	2,990,930 (6,157,868)	1,041,352 (100,000)
建設会計	3,096,150 (3,356,956)	1,117,890 (2,795,000)	1,978,260 (561,956)
愛の献金	518,528 (780,065)	170,062 (320,000)	348,466 (460,065)
信徒預金	119,375 (619,375)	0 (440,000)	119,375 (179,375)

- >特記事項: ◆一般会計: 特別献金444,000(山崎神父様)を入れた。先々建設会計の方に移しかえたい。
ミサ謝礼鶴飼神父40,000 保久神父10,000
◆建設会計: 支払い利息指定月で¥97,500(年間支払利息の1/2) 神父様居室整備の支出¥620,000あり

【2】議題:

- ◆第5地区福音宣教委員会: (委員: 石井さん(十七浦さん)、清尾さん)
- ◆大聖年第5地区巡礼:
 - 10月14日/原宿教会屋外ミサ 司式は山本神父
 - 1030: 受付開始 1100: 野外ミサ
 - 1200: 昼食(各自持参) 1300: 行進
 - 1400: 交流時間 1500: 解散
- ◆中和田は原宿教会と一緒に受付、プログラム配布を担当する
- ◆参加者は色違いの名札を着ける。各教会で準備し、中和田の色はピンク。
- ◆前日に屋外ミサのためのテントはりをやる。各教会一はりずつテントを出すこと。
- ◆藤沢教会が積極的に対応している。
- ◆何人か専任人数を決めて対応を進めることが必要。4人程度 弁当持参した方がよい。
- ◆9月に次回定例会議が開催される、それまでに専

任を決める。

- ◆セミナー:
 - ◆今年のセミナーは例年と違って、講師は4名
 - ◆場所は未定 去年は1500人参加で、旗振り役は藤沢教会。
 - 11/11 仏教界の大御所 板東 師
 - 11/18 大田道子氏
 - 11/25 加賀乙彦氏
 - 12/2 カルメル会 奥村神父
- ◆セミナーを熱心にやっておられた七浦さんの役割の後任として小野寺先生にお願い一了解。清尾さんも参画される。
- ◆ミサ司式、司祭の予定: 下記の予定で、各神父様方をお願いしている。7/9上杉、7/16,23鶴飼、7/30上杉、8/6森田(横浜教区司祭、カトリック新聞社) 8/13鶴飼、8/20上杉、8/27鶴飼
- ◆夏季学校の予定
 - ◆泊まりは予定していない。8/13の日曜日が初聖体の候補日。
 - ◆初聖体の前の金曜か土曜日に集中して行う(山崎神父様は帰ってきている)。
 - ◆対象は4人(2年生)いるが、初聖体には未だ準備の勉強が必要な段階。一結論: 8月13日初聖体に向けて準備する。鶴飼神父様に9時のミサで初聖体をお願いする。加えて、事前の特訓を行う。
- ◆卓球大会: 8月27日に開催予定 壮年会は宮崎さんをお願いする。
- ◆バザー:
 - ◆委員は 壮年会: 竹内、下村 婦人会: 望月、松下 委員会: 福島、甲斐、阿部、位田 の各氏にお願いして、青年会は小野寺先生に一任。
 - ◆だいたい昨年度の準備日程に準じた準備日程を作った(7/15にバザー委員会スタート)。
 - ◆年初の予算では(バザー収益)50万円目標。(建設会計へは30万円)

(次頁へ)

ミサ当番表 (2000年8, 9, 10月)

月/日	主日	朗読、奉納	オルガン
8/6	年間第十八主日	壮年会	岩 淵
8/13	年間第十九主日	青年会	岩 淵
8/20	年間第二十主日	婦人会C地区	保 科
8/27	年間第二十一主日	壮年会	美 底
9/3	年間第二十二主日	壮年会	岩 淵
9/10	年間第二十三主日	青年会	森 田
9/17	年間第二十四主日	婦人会D地区	保 科
9/24	年間第二十五主日	壮年会	美 底
10/1	年間第二十六主日	壮年会	岩 淵
10/8	年間第二十七主日	青年会	森 田
10/15	年間第二十八主日	婦人会A地区	保 科
10/22	年間第二十九主日	壮年会	美 底
10/29	年間第三十主日	婦人会A地区	岩 淵

お知らせ

祝初聖体 (2000. 8. 13)



キリストの愛に結ばれて、健やかな成長をお祈りいたします。

ベトロ 石崎 雄太くん
ヨゼフ 松下 祐樹くん
テレジア 真浦 美幸さん
マリア・フランシスカ 美底 沙織さん

卓球大会

8月27日(日) 9時ミサ後
奮ってご参加下さい。

